

J R 御所駅トイレリニューアル

御所市では、J R 西日本から平成 30 年 12 月、トイレを譲り受け、老朽化している一般のトイレの改修とあわせて、これまで障がい者、車イス利用者、妊娠女性、高齢者の利便性・安全性を保持する多機能トイレが整備されていなかったことから、バリアフリー化の促進、利用環境の整備を図るため、J R 御所駅のトイレをリニューアルした。

1. 概要

- (1) 鉄道利用者だけでなく、近世の町割りが今も残され、町家や環濠など、多様な資源が現存する『御所まち』を訪れる来訪者や駅舎の交流拠点スペースの利用者も使っていただけるように駅構外にトイレを刷新
- (2) 特徴：誰にでも使いやすいトイレ
 - オストメイト、非常用押しボタン・警報ランプ付ブザーを備えた多機能トイレを設置
 - 一般のトイレ、多機能トイレともに、明治時代の建設当初の駅舎と一体感を維持できるように整備
 - 全て洋式化

2. 完成写真

